

編集フジタニが「エコ窓」リフォームに挑戦!

Before
45.3°C

冬は結露、夏は暑さに悩まされていたフジタニ家だったが……



ガラス越しに日の当たった室内を、放射温度計で測定。12時40分で45.3°Cを記録した。



南向きの日射しが暑い!

フジタニ家の3階は見晴らしがいい分、直射日光も容赦なく入ってくるため5月から暑い。



冬は温度差が激しくガラス内側が結露する。その水が流れて窓の木枠を傷めていた。



南と西からカンカン照りの日射しが入る
灼熱部屋を「エコ窓」リフォーム

After
32.8°C

ガラスを替えた瞬間、体感温度が下がった!!



同じ場所で温度を測定すると32.8°Cまで下がっている。その差13°Cと数値でも効果は歴然。



ちょっとグレーがかったエコガラスが入った。日射しは変わらないが、部屋全体が涼しい!

工事時間
120分

エコガラスリフォームはこんなにカンタンだった!

- ①最初に古いガラスを外す
まず窓枠と網戸を外す。次に窓枠に入っているガラスを外して回収する。狭いスペースで効率的に作業が進んでいく。
- ②エコガラスを持ち込む
狭い階段の場合は大きなガラスを運び込めないことも。事前の採寸時にチェックできる。
- ③新しいガラスを入れる
窓枠にライナーと呼ばれる高さ調整ブロックを入れガラスをはめ込む。次に隙間にバックアップ材を入れて固定。
- ④コーキングする
窓枠をマスキングしてシリコンのコーキング剤で隙間を充填。ヘラでならしてあとは乾燥させるだけだ。



⑤完成!

ビックリするくらい違う!

一瞬でマイナス
13°C!

マスキングテープをはがせば完成! 明るさはほとんど変わらないが、日射しが涼しいという不思議な感覚だ。

- ガラス代 15万3200円
- 旭硝子『サンバランス(防火タイプ)』計4枚
- 工事代 5万400円(税込み)
- エコポイント 2万2000ポイント

フジタニ家は細長い一戸建て。3階は南と西に窓があり、夏はすさまじい暑さ、冬はひどい結露に悩まされていた。エコガラスに替えば、その悩みが解消すると聞き、今回リフォームを決意した。もともとペアガラスだったのでガラス枠に厚みがあり、そのまますんなりエコガラスと交換できることが判明。採寸に来てもらい、ガラスを発注してから1週間後にリフォーム作業が行われた。作業はガラスを4枚交換して2時間30分で完了。撮影がなければ2時間で終わったに違いない。エコガラスの効果は、部屋にいた全員が実感でき、驚きの声が上がった。確かに涼しい! ここまで即効性があるとは予想外。ペアガラスの家でも、検討する価値ありだ。